

更なる安全性の向上について

- ・ 中間検証の結果と市民意見や学識経験者からの指摘事項などを踏まえ、基本的に今までの支援策の方向性を踏襲しつつ、より一層の支援の目的の達成に向け、「更なる安全性の向上」「阪堺線堺市内区間の早期の自立再生」「市全体への効果の波及」の3つの観点で進める。

「更なる安全性の向上」

併用軌道区間の軌道改修が概ね完了し、安全性の確保が図られているが、安全性を継続的に向上していく必要がある



今後は専用軌道を中心に老朽化対策を継続し、阪堺線（堺市内区間）の更なる安全性向上をめざす。

「阪堺線（堺市内区間）の早期の自立再生」

支援策による利用者増加や阪堺電軌の自助努力により、収支改善は図られているが、阪堺線（堺市内区間）の早期の自立・再生を図る必要がある。



阪堺電軌の更なる自助努力を促しながら、阪堺線（堺市内区間）の早期の自立・再生をめざす。

「市全体への効果の波及」

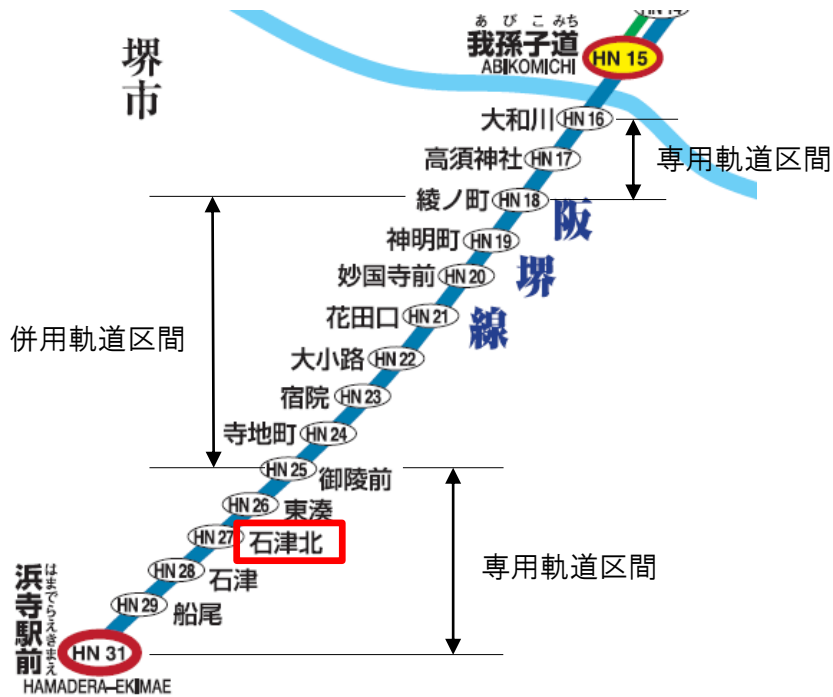
支援策の効果で、阪堺線沿線の沿線活性化に一定寄与しているが、支援効果を沿線だけでなく、市全体に波及させる必要がある。



関連施策との連携や協働を推進し、市全体への効果の波及をめざす。

老朽化対策（軌道改修）

- ・老朽化の著しい石津北停留場踏切部の軌道改修を行い、更なる安全性の向上を図った。



<軌道改修区間>

- 石津北停留場踏切（東湊2-1号踏切）部
約65単m

<軌道改修内容>

- レール、締結装置、軌道ブロックの更换
※国費も活用しながら老朽化対策を実施



石津北停留場踏切（東湊2-1踏切）

大和川1号踏切部のアスファルト補修

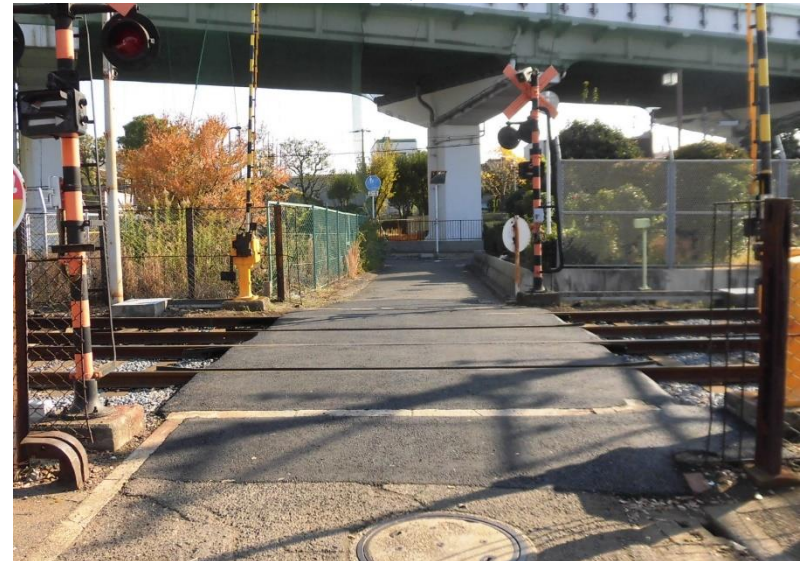
・大和川1号踏切部のアスファルト補修を行い、更なる安全性の向上を図った。



<補修前>



<補修後>



・平成30年台風21号により倒壊した停留場上屋の復旧を行った。

対 象 大小路上り停留場
 花田口下り停留場
 神明町上り停留場

内 容 停留場上屋の復旧
 (屋根、サイドパネルをポリカ材に変更)



大小路上り停留場



花田口下り停留場



神明町上り停留場

右直分離信号（路面電車専用信号）の導入について

- ・ 大道筋において、交差点で右折する自動車と路面電車との安全確保のため、令和元年9月に警察の協力のもと、綾之町南交差点及び九間町東一丁交差点において右直分離信号が設置された。また、残り6箇所について堺市より堺警察署へ導入要望を行った。



①綾之町南交差点



②九間町東一丁交差点

【大道筋の交差点における右直分離信号導入状況】

導入済	13箇所
導入必要なし※	2箇所
残り	6箇所

※交差する道路が一方通行のため